

「日本人と自然」を 障害者の視点を通じて 国内外に発信する 文化芸術フェスティバル




障害者の芸術表現、
障害者が自身の特性とともに生きる様には、
日本人が縄文時代から持つ、
四季折々の天然の色彩、
音の風情を慈しむ心が強く滲み出ています。
本フェスティバルは2020年2月の
グランドオープニングに始まり、
全国の50万人の関係者と連携して、
全国7ブロックで開催しています。

主な実施内容 (各ブロックによって異なります)

展覧会「アール・ブリュット -日本人と自然-」
障害者による舞台芸術公演
バリアフリー演劇の上演
バリアフリー映画の上映
農×福×食 連携によるレシピ開発

障害の有無に関わらず、誰もが参加できるように合理的配慮に取り組みます

令和3年度に開催予定のフェスティバル

-  東北ブロック in IWATE
2021年10月16日(土)～10月24日(日) 予定
-  関東・甲信ブロック in SAITAMA
2021年10月30日(土)～12月26日(日) 予定
-  近畿ブロック & グランドフィナーレ in SHIGA & GRAND FINALE
2022年2月11日(金・祝)～3月21日(月・祝) 予定

2020年に実施されたフェスティバル

- 2月 グランドオープニング (滋賀県大津市)
- 9月 中国・四国ブロック (鳥取県倉吉市)
- 9月 九州ブロック (長崎県長崎市他)
- 9～12月 北海道ブロック (北海道岩見沢市他)
- 11～12月 東海・北陸ブロック (新潟県上越市)

詳しい情報はこちら

公式サイト



アーカイブサイト




主催
文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、
日本博を契機とした障害者の
文化芸術フェスティバルに向けた全国会議

共催
2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた
障がい者の芸術文化活動推進知事連盟

構成団体
日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議
(会長：久保厚子 事務局：(一社)全国手をつなぐ育成会連合会)

(社福) 日本身体障害者団体連合会 (社福) 日本視覚障害者団体連合会
(一財) 全日本ろうあ連盟 (一社) 全国肢体不自由児者父母の会連合会
(社福) 全国重症心身障害児(者)を守る会 (一社) 全国手をつなぐ育成会連合会 (公財) 日本知的障害者福祉協会 (特非) 全国地域生活支援ネットワーク (公社) 全国精神保健福祉会連合会 (一社) 日本精神科看護協会 (一社) 日本自閉症協会 (一社) 日本発達障害ネットワーク (全国社会就労センター協議会) (特非) DPI 日本会議
(全国社会福祉法人経営者協議会) (全国身体障害者施設協議会)
(特非) 日本相談支援専門員協会 (一社) 日本精神保健福祉事業連合
(一社) 全国児童発達支援協議会 (一社) 全国的障害児者生活サポート協会 (公財) 日本ダウン症協会 (特非) バリアフリー映画研究会
(社福) 全国盲ろう者協会 (社福) 日本肢体不自由児協会 (一社) HAND STAMP ART PROJECT (公社) 日本発達障害連盟 (一社) ジェネシスオペンターテインメント (一社) 障害者の食と文化活動推進研究会 (社福) 愛成会 (社福) 明日へ向かって (社福) いわみ福祉会 (社福) グロー(GLOW) (社福) 昂 (社福) 清心会 (社福) 南高愛陽会 (社福) はる (社福) フラット (社福) みんなでいきる (社福) ハヶ岳名水会 (社福) ゆうかり (社福) ゆうゆう (特非) 鳥の劇場 (特非) 脳損傷友の会高知 青い空 (社福) 楽笑 (湖南ダンスワークショップ実行委員会) (滋賀県) (鳥根県) (鳥取県) (長崎県) (社福) 岩手県社会福祉事業団



日本博を契機とした
障害者の文化芸術
フェスティバル

日本博を契機とした

障害者の文化芸術

フェスティバル

in 関東・甲信ブロック



Art Brut CREATION Nippon in YAMANASHI



令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト

令和3年度 山梨県障害者文化芸術フェスティバル開催事業

[バリアフリー演劇]

ヘレン・ケラー ～ひびき合うものたち

出演:東京演劇集団 風 定員:100名・事前申込制

2021.11.3(祝)水

会場:日野春学舎(旧日野春小学校)

〒408-0025 山梨県北杜市長坂町長坂下条1237-3 TEL 0551-45-7027

開場12:20～ 開演13:00～15:25(途中20分の休憩が入ります)

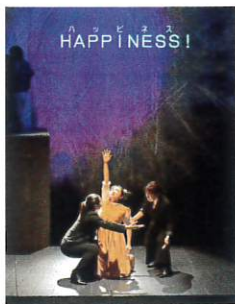
※12:00～配慮が必要な方の優先入場をおこないます。

※開演前に舞台見学ができます。

演劇終了後トークショー 15:40～16:40

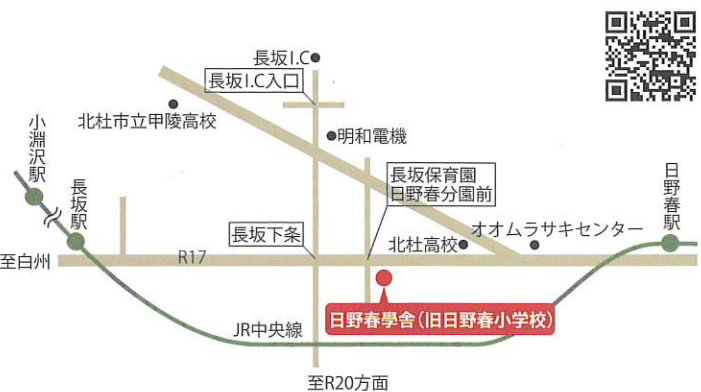
「演劇観賞後のアフタートーク 娯楽や芸術をみんなで共有できる社会に」

この新しいバリアフリー演劇の試みは、2018年より始まりました。耳が聞こえない、また聞こえにくい聴覚障害者向けに、背景のスクリーン上に字幕を表示し、舞台上では舞台手話通訳者が俳優と同化した動きで舞台表現を補う形をとります。また、目が見えない見えにくい視覚障害者向けには、音声ガイドをオープンで会場に流し、物語の進行を創作的に補う方法で情報保障を行います。バリアフリー演劇の試みはまだ始まったばかりです。演劇における「バリアフリー」という言葉には、何より私たちの感性を解き放つという意味が込められています。皆さま、新しい風が運んでくる舞台をお楽しみください。



舞台をWEBで配信!

<https://archive.artbrut-creation-nippon.jp/festival/>



- お車でお越しの方(駐車場のご案内) 校庭が無料駐車場となっています。
- 電車利用の方 JR中央線日野春駅下車。徒歩30分、タクシーで5分
- 車いすをご利用の方、歩行に心配のある方 事前予約にてJR小淵沢駅から日野春学舎への送迎を行います。申込時にお伝えください。

【ご来場の皆様へのお願い】

●ご来場前に、厚生労働省開発の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)を各自のスマートフォンなどにインストールし、ご利用ください。●体調不良の方は来場を控えていただきWEB配信でお楽しみください。●会場入り口で検温を実施し、37.5度以上の発熱がある方はご入場頂けません。●観覧中は他の人との距離を出来るだけ確保してください。●会場内ではマスクを着用して頂き、大声での声援、会話などはご遠慮ください。●新型コロナウイルスについて警報等が発令された場合、催事の一部または全てを中止する場合があります。

【スタッフの取り組み】

●毎日、検温・体調管理を行い健康管理に努めます。●会場では、マスク・フェイスシールドを着用しご案内させていただきます。●こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行います。●定期的な場内の換気を行います。

【申込・問い合わせ先】 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル 関東・甲信ブロック 山梨県開催事務局 〒408-0025 山梨県北杜市長坂町長坂下条1237-3(社会福祉法人八ヶ岳名水会内)

TEL 0551-45-7027 FAX 0551-32-6351 mail: yan@y-meisui.or.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催内容を変更または中止する可能性があります。情報は随時日本博ホームページに更新します。

令和3年度 山梨県障害者文化芸術フェスティバル開催事業

アール・ブリュット-日本人と自然- 音声ガイド

2021.12.21(火)～12.26(日) 10:00～19:00

会場:山梨県防災新館 1階 やまなしプラザ オープンスクエア

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1

関連イベント:ギャラリートーク 2021.12.25(土) 14:00～15:00(文字サポートあり)

日本の風土、文化の中で育まれる表現の豊かさに気付かせてくれるアール・ブリュット。記憶に刻まれた感覚や、独自の視点で捉え溢れ出る創作の意欲がこの世界に凝縮されています。本展はアール・ブリュットの視点を通じて、「日本人と自然」を紹介する展覧会です。

作品出展作家(16名)

井口直人 木村茜 木村佑介 小松勝彦 坂本絵里 関口エイ子 Takeuchi Tomoaki 田湯加那子 辻野正三 戸舎清志 ノナカミホ 濱中徹 平野智之 美濃部 貢夫 森川里緒奈 横山 岳史

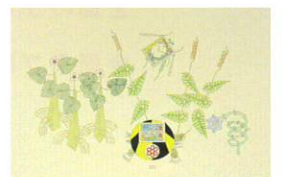
※来場者が多い場合は入場制限することがあります。



「空」横山 岳史



「無題」美濃部 貢夫



「道端」濱中 徹



- お車でお越しの方 甲府昭和I.CよりJR甲府駅方面へ約10分。防災新館地下有料駐車場をご利用いただけます。(鑑賞者は1時間まで無料の手続きが受けられます。)満車時には近隣のパーキングをご利用ください。
- 電車利用の方 JR甲府駅南口から平和通りを南へ進み徒歩7分

《関連プログラム》合理的配慮の提供試行プログラム

～野外アート・バリアフリーキャンプ～

2021.10.14(木)・15(金) 山梨県北杜市内

日常生活において不便を感じることの多い障害のある人が、キャンプを行うことで「本当の不便とは何か?」どのような配慮があれば不便と感じないのか?そして「不便でありながらも一緒に解決していけることは何か?」を考察し、新たな発見と合理的配慮の道標になることを目指します。

※事前ヒヤリングやモニタリングなどを十分に行う必要があるため、モニターによる参加のみで実施します。一般参加の公募はございません。ご了承ください。

COCOAのインストールはこちらから



iPhone



Android



厚生労働省web

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル



home page

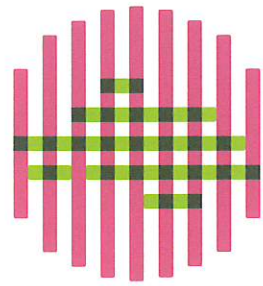


Facebook

日本博を契機とした

障害者の文化芸術 フェスティバル

in 関東・甲信ブロック



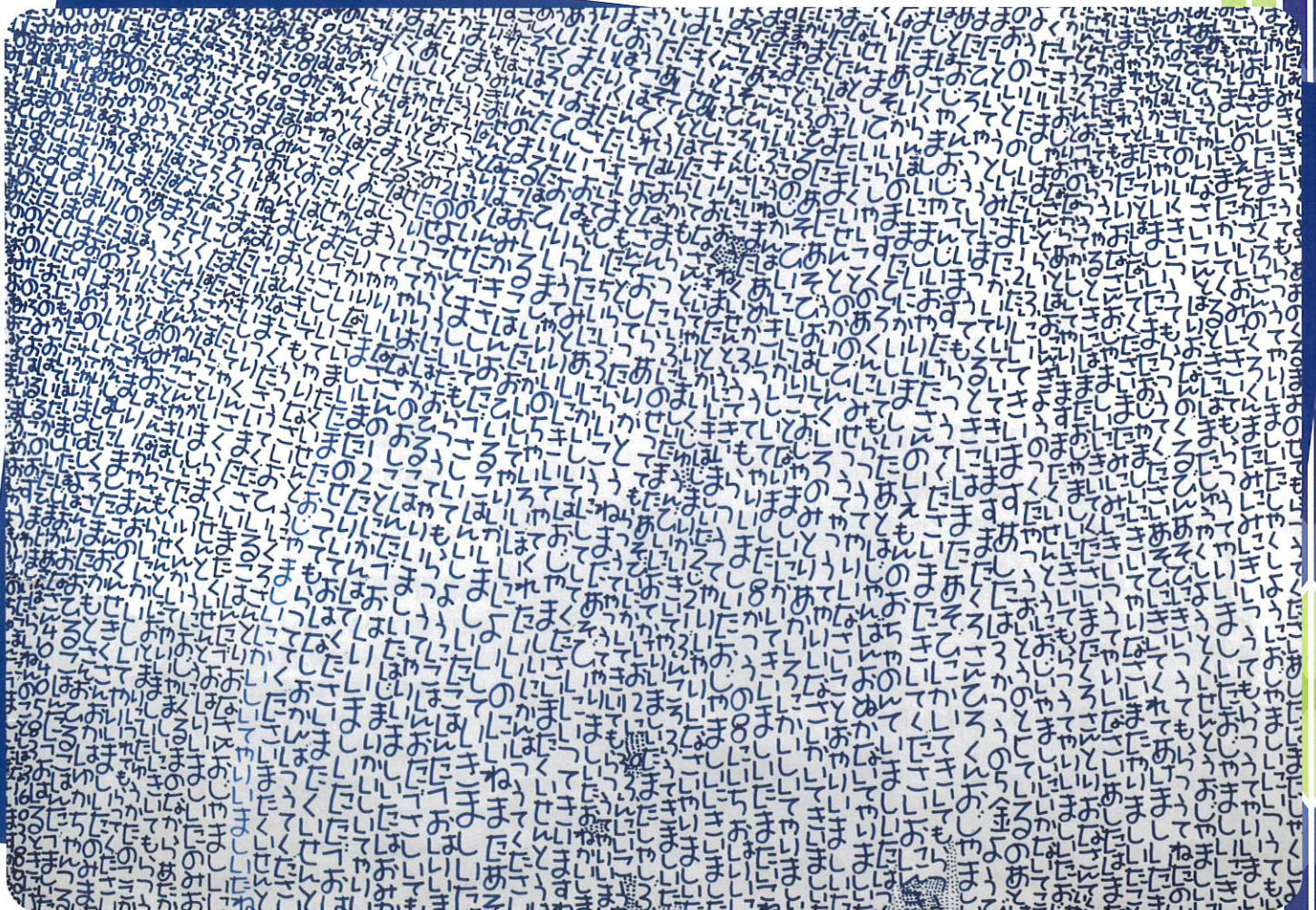
Art Brut CREATION Nippon in SAITAMA

2021.10.30(土)・31(日) 会場:秩父宮記念市民会館・あしがくぼ笑楽校

アールブリュット-日本人と自然- 10.30(土)~11.7(日) [会場:あしがくぼ笑楽校]

※本フェスティバルの一部は山梨県でも開催します。詳細は別紙をご覧ください。

入場無料



「日々の出来事」森川 里緒奈

Program

秩父宮記念市民会館会場

- ・日本肢体不自由児協会作品展
- ・バリアフリー映画祭
- ・日本ダウン症協会×スマイルウォーキング倶楽部 ファッションショー
- ・ハンドلزライブ
- ・フィルムコンサート「瑞宝太鼓」・「石見神楽」
- ・バリアフリー演劇 東京演劇集団 風「ヘレン・ケラー」
- ・農×福×食 秩父の食文化の紹介



ステージイベントをWEBで配信!

<https://archive.artbrut-creation-nippon.jp/festival/>



あしがくぼ笑楽校会場

- ・アールブリュット-日本人と自然-

◆新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催内容を変更・または中止する可能性があります。情報は随時HPに更新します。

日本博を契機とした

障害者の文化芸術フェスティバル

in 関東・甲信ブロック

Art Brut CREATION Nippon in SAITAMA



日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルとは

「日本人と自然」を障害者の視点を通じて国内外に発信する、文化芸術フェスティバルです。障害者の芸術表現、障害者が自身の特性とともに生きる様には、日本人が縄文時代から持つ、四季折々の天然の色彩、音の風情を慈しむ心が強く滲み出ています。本フェスティバルは全国の50万人の関係者と連携して、全国7つのブロックで開催予定です。

市民会館大ホールフォレスト会場 [定員350名・申込不要(先着順)]

オープニング 開催県知事からのビデオメッセージ
2021.10.30(土) 開場12:30 開演13:30~13:50



埼玉県知事
大野 元裕



(公財)日本ダウン症協会×(一社)スマイルウォーキング倶楽部
ファッションショー 2021.10.30(土) 13:50~14:10



障害があっても夢がある！
キラキラする夢に挑戦する！
そんなコンセプトに取り組んでいる人たちがいる、
心も表す華麗なるステージをお届けします。
それぞれのピフォーアフターもお披露目します。



近藤良平と障害者ダンスチーム ハンドルズライブ
2021.10.30(土) 14:15~14:55



近藤良平氏と県内の障害者が2009年に結成したダンスチーム。公演ごとにメンバーを募集。彩の国さいたま芸術劇場で第10回公演を11月に開催。全国各地でも公演を実施。今回は秩父出身メンバー全員を含めたチームを編成。個性！笑顔！情熱！秩父！あふれる舞台を御覧ください！



photo©HARU

フィルムコンサート 2021.10.30(土) 15:20~17:40



瑞宝太鼓 [社会福祉法人南高愛隣会・長崎]

2001年の結成以来、「希望し、努力し、感謝して生きる」をテーマに、国内外を問わず演奏活動を行っています。全国の少年院・刑務所での演奏や学校公演など、社会貢献活動も行い、人々に感動と生きる力を与えています。



石見神楽 [社会福祉法人いわみ福祉会・島根]

1985年に芸能クラブが発足し、障害のある人と職員が「石見神楽」の上演活動を行っています。石見神楽は2019年5月に日本遺産認定された、島根県西部地域に伝わる口頭伝承の伝統芸能であり、障害のある人が伝統の担い手になるのは難しいとみなす意見もありました。設立当初は利用者と職員が神楽を楽しむことを軸に活動していましたが、地域の人々の協力や職員の情熱によって、本格的な技術を習得し、今では地域の神楽団体に構成される協議会に加入するに至りました。



バリアフリー演劇 2021.10.31(日)



開場12:20~ 開演13:00~15:25(途中20分の休憩が入ります)

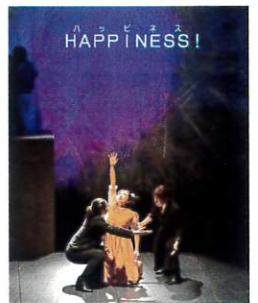
※12:00~配慮が必要な方の優先入場をおこないます。

※開演前に舞台見学ができます。

東京演劇集団 風「ヘレン・ケラー」

自分らしい明日を探している全ての人へ

この新しいバリアフリー演劇の試みは、2018年より始まりました。耳が聞こえない、また聞こえにくい聴覚障害者向けに、背景のスクリーン上に字幕を表示し、舞台上では舞台手話通訳者が俳優と同化した動きで舞台表現を補う形をとります。また、目が見えない見えにくい視覚障害者向けには、音声ガイドをオープンで会場に流し、物語の進行を創造的に補う方法で情報保障を行います。バリアフリー演劇の試みはまだ始まったばかりです。演劇における「バリアフリー」という言葉には、何より私たちの感性を解き放つという意味が込められています。皆さま、新しい風が運んでくる舞台をお楽しみください。



誰もが参加できるために

- ウェルカムセンター** 来場者の滞在や鑑賞をサポートする窓口を設置します。
- カムダウンスペース** 当日、気分がすぐれなくなった方のための休憩室を用意します。
- ウェルカム電話、LINE** 開催期間中、専用のお問い合わせ電話およびLINEを開設します。
- 車いす利用者の送迎対応** 車いす利用者の方のために、会場から会場、または駅から会場までの専用送迎バスを準備します。
- 情報保障に関すること** それぞれのプログラムに手話や文字サポート、音声ガイドがつけます。

演劇観賞後のアフタートーク

娯楽や芸術をみんなで共有できる社会に

2021.10.31(日) 15:40~16:40

あしがくぼ笑楽校会場 音声ガイド

アール・ブリュット-日本人と自然-

2021.10.30(土)~11.7(日) 10:00~16:00

関連イベント:ギャラリートーク

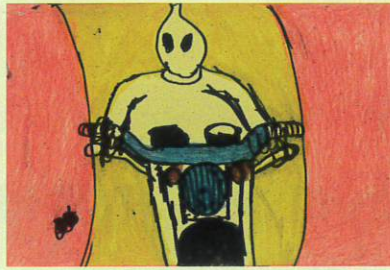
2021.11.6(土) 14:00~15:00 (文字サポートあり)

日本の風土、文化の中で育まれる表現の豊かさに気付かせてくれるアール・ブリュット。記憶に刻まれた感覚や、独自の視点で捉え溢れ出る創作の意欲がこの世界に凝縮されています。本展はアール・ブリュットの視点を通じて、「日本人と自然」を紹介する展覧会です。

作品出展作家(21名)

- 井口直人 内田拓磨 宇根正浩 木村茜
 木村佑介 小松勝彦 坂本絵里 関口エイ子
 Takeuchi Tomoaki 田湯加那子 辻野正三
 富田聖治 戸舎清志 ノナカミホ 濱中徹
 はらかずき 平野智之 美濃部責夫 森川里緒奈
 山崎恵一 横山岳史

※来場者が多い場合は入場制限をし、お待ちいただくことがあります。



「宇宙人の暮らし」宇根 正浩



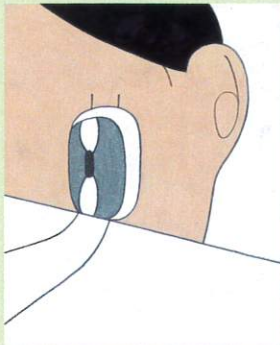
「トヨタトヨエース2t 冷凍車」はら かずき



「仏像」木村 佑介



「げた」木村 茜



「New美保さんシリーズVIII」平野 智之



「シャツさん」関口 エイ子



ノナカ ミホ



「無題」井口 直人

バリアフリー映画祭 2021.10.30(土)・31(日) 各上映定員60名・先着順



10/30(土) 12:30~15:20
この世界の片隅に (劇映画)
 監督:片淵須直/原作:この史代
 声の出演:のん 細谷佳正 ほか
 2016年/カラー/128分

©この史代・双葉社/『この世界の片隅に』製作委員会



©SIGLO

10/30(土) 18:50~20:30
 10/31(日) 13:00~14:40
明日をへぐる
 (ドキュメンタリー映画)
 監督:今井友樹 シングロ作品
 2021年/カラー/73分



10/30(土) 16:00~18:20
ゆずり葉 (劇映画)
 監督:早瀬憲太郎
 出演:辻崎隆志、今井絵里子 ほか
 2009年/カラー/103分

©全日本ろうあ連盟創立60周年記念映画



©シングロ/ハッピービタース・エンド

10/31(日) 10:00~12:30
酔いがさめたら、うちに帰ろう。
 (劇映画)
 監督:東陽一/原作:鴨志田穰
 出演:浅野忠信、永作博美 ほか
 2010年/カラー/118分



©大西暢夫/NPO法人kokoima

10/31(日) 15:30~17:20
オキナワへいこう
 (ドキュメンタリー映画)
 監督:大西暢夫
 2018年/カラー/81分

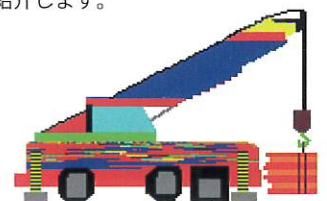
●映画監督・出演者のトークショーも予定しています!

市民会館けやきフォーラム会場

日本肢体不自由児協会 作品展

2021.10.30(土)・31(日)

身体の不自由を補う工夫や努力をしながら創作活動に励んでおられる方々の作品を全国から募集し、毎年「肢体不自由児・者の美術展/デジタル写真展」を開催しております。今回は、令和2年度の特賞受賞作品28点を紹介します。



厚生労働大臣賞受賞作品



文部科学大臣奨励賞受賞作品

農×福×食プロジェクト

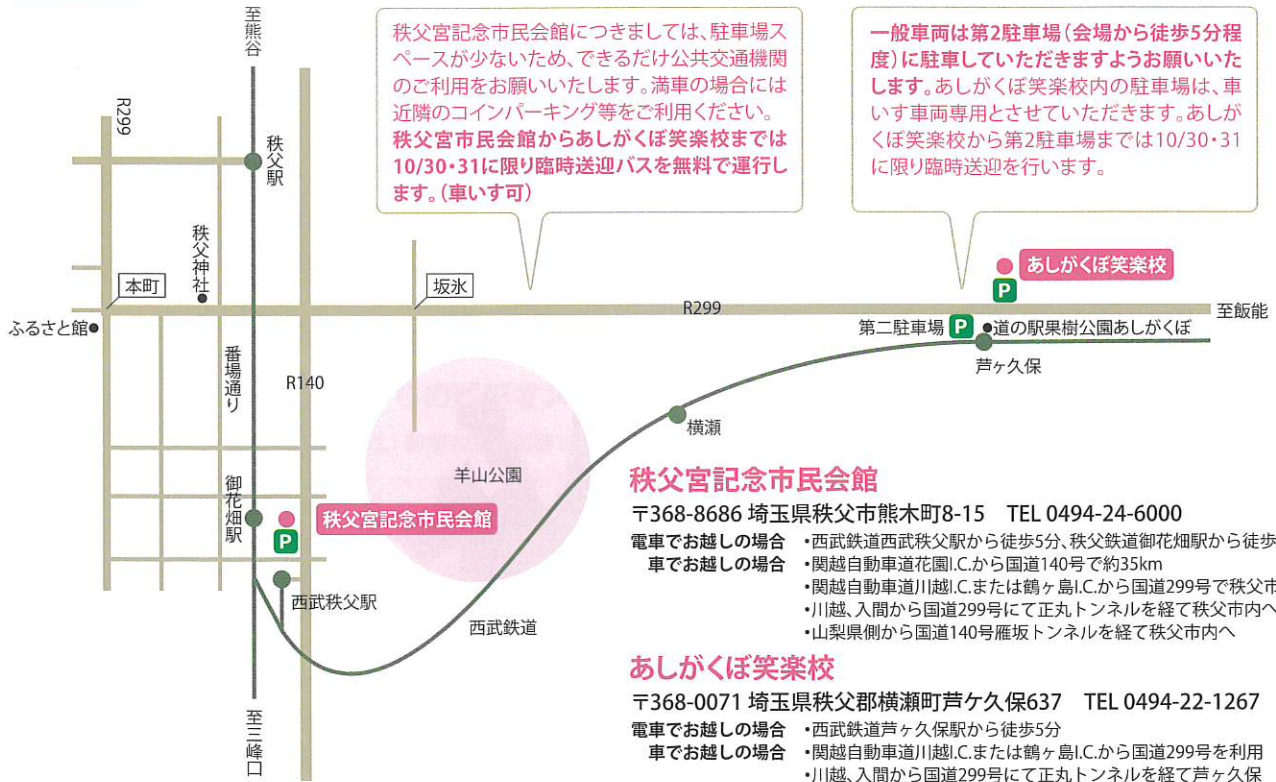
日本の食文化の豊かさ・おいしさを、障害者の視点とともに伝える

障害福祉サービス事業所が生産する農作物を食材として、料理研究家・服部幸應氏監修のもと、服部学園服部栄養専門学校のシェフたちが特別なレシピをつくりました。今回つくったレシピは、農作業の合間など小腹がすいたときに食べる秩父の郷土料理「小屋飯」です。秩父の歴史や物語を、おいしいレシピと一緒に味わいましょう。

10/30.31会場内特別ブースで数量限定でテイクアウト専用の販売を行います。 服部幸應氏



交通案内



秩父宮記念市民会館につきましては、駐車場スペースが少ないため、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。満車の場合には近隣のコインパーキング等をご利用ください。
秩父宮市民会館からあしがくぼ笑楽校までは10/30・31に限り臨時送迎バスを無料で運行します。(車いす可)

一般車両は**第2駐車場(会場から徒歩5分程度)**に駐車していただきますようお願いいたします。あしがくぼ笑楽校内の駐車場は、車いす車両専用とさせていただきます。あしがくぼ笑楽校から第2駐車場までは10/30・31に限り臨時送迎を行います。

秩父宮記念市民会館

〒368-8686 埼玉県秩父市熊木町8-15 TEL 0494-24-6000
 車で越えしの場合
 ・西武鉄道西武秩父駅から徒歩5分、秩父鉄道御花畑駅から徒歩3分
 ・関越自動車道花園I.C.から国道140号で約35km
 ・関越自動車道川越I.C.または鶴ヶ島I.C.から国道299号で秩父市内へ
 ・川越、入間から国道299号にて正丸トンネルを経て秩父市内へ
 ・山梨県側から国道140号雁坂トンネルを経て秩父市内へ

あしがくぼ笑楽校

〒368-0071 埼玉県秩父郡横瀬町芦ヶ久保637 TEL 0494-22-1267
 車で越えしの場合
 ・西武鉄道芦ヶ久保駅から徒歩5分
 ・関越自動車道川越I.C.または鶴ヶ島I.C.から国道299号を利用
 ・川越、入間から国道299号にて正丸トンネルを経て芦ヶ久保

あしがくぼ笑楽校の最寄り駅は西武鉄道芦ヶ久保駅ですが、ホームから改札口までの移動は階段のみでエレベーターの設置はございません。車いすをご利用の方や歩行に心配のある方は、西武鉄道西武秩父駅からご乗降ください。ご来場日前日までの事前予約にて、ご希望の方には会期中、西武秩父駅からあしがくぼ笑楽校までの送迎を行います。(車いす可) 10/30・31は市民会館とあしがくぼ笑楽校の送迎バスをご利用ください。
送迎予約 TEL 0494-24-9951 FAX 0494-26-7339 mail info-sayaka@sayaka.or.jp 社会福祉法人清心会
予約受付時間 平日8:30~17:30

- 【主催】** 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル関東・甲信ブロック実行委員会
- 【共催】** 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟・埼玉県・山梨県
- 【後援】** 秩父市・横瀬町・小鹿野町・皆野町・長瀬町・甲府市・北杜市・秩父市教育委員会・埼玉県手をつなぐ育成会・山梨県手をつなぐ育成会・秩父手をつなぐ育成会・埼玉県発達障害福祉協会
- 【協力】** 横瀬町観光協会

【構成団体】
 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議(会長:久保厚子 事務局:(一社)全国手をつなぐ育成会連合会)、(社福)日本身体障害者団体連合会、(社福)日本視覚障害者団体連合、(一財)全日本ろうあ連盟、(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、(公財)日本知的障害者福祉協会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(公社)全国精神保健福祉会連合会、(一社)日本精神科看護協会、(一社)日本自閉症協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、全国社会就労センター協議会、(特非)DPI日本会議、全国社会福祉法人経営者協議会、全国身体障害者施設協議会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本精神保健福祉事業連合、(一社)全国児童発達支援協議会、(一社)全国知的障害児者生活サポート協会、(公財)日本ダウン症協会、(特非)バリアフリー映画研究会、(社福)全国盲ろう者協会、(社福)日本肢体不自由児協会、(一社)HAND STAMP ART PROJECT、(公社)日本発達障害連盟、(一社)ジェネシス オブ エンターテインメント、(一社)障害者の食と文化活動推進研究会、(社福)愛成会、(社福)明日へ向かって、(社福)いわみ福祉会、(社福)グロー(GLOW)、(社福)昴、(社福)清心会、(社福)南高愛隣会、(社福)はる、(社福)フラット、(社福)みんなでいきる、(社福)八ヶ岳名水会、(社福)ゆうかり、(社福)ゆうゆう、(特非)鳥の劇場、(特非)脳損傷友の会高知 青い空、(社福)楽笑、湖南ダンスワークショップ実行委員会、滋賀県、島根県、鳥取県、長崎県、(社福)岩手県社会福祉事業団

- 【ご来場の皆様へのお願い】**
- ご来場前に、厚生労働省開発の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)を各自のスマートフォンなどにインストールし、ご利用ください。●体調不良の方は来場を控えていただきWEB配信でお楽しみください。●会場入り口で検温を実施し、37.5度以上の発熱がある方はご入場頂けません。●観覧中は他の人との距離を出来るだけ確保してください。●会場内ではマスクを着用して頂き、大声での声援、会話などはご遠慮ください。●新型コロナウイルスについて警報等が発令された場合、催事の一部または全てを中止する場合があります。
 - 【スタッフの取り組み】**
 - 毎日、検温・体調管理を行い健康管理に努めます。●会場では、マスク・フェイスシールドを着用しご案内させていただきます。●こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行います。●定期的な場内の換気を行います。

ココアのインストールはこちらから



【問い合わせ先】
 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル 関東・甲信ブロック事務局(社会福祉法人 清心会)
 〒368-0004 埼玉県秩父市山田1199-2
TEL 0494-24-9951 FAX 0494-26-7339 mail : info-sayaka@sayaka.or.jp